BOSO-CHF リハビリサブグループ研修会のご案内

近年、超高齢社会の進行や生活習慣病の増加に伴い、心不全患者の数は全国的に増加の一途をたどっており、医療・介護の現場において大きな課題となっています。特に、再入院率の増加や身体機能の低下、ADL の制限、さらには社会的孤立など、患者本人のみならず、家族や地域社会にとっても深刻な影響を及ぼしています。このような状況を踏まえ、心不全患者の予後を改善し、再入院を防ぐためには、専門職間の緊密な連携と、生活期を見据えた積極的なリハビリテーションの導入が不可欠です。医療・介護の多職種が協働し、身体的・心理的・社会的側面に配慮した包括的な支援を行う体制が求められています。

本研修会では、医師や看護師、薬剤師などの心不全患者に関わる多職種と共に、心不全患者をどのようにサポートしていくか、事例を交えて検討を行っていく予定です。特に、リハビリテーションの視点から、心不全患者の身体機能の低下をどのように改善し、機能低下を予防していくかを考えるために、講義や実際の施設見学などを予定しております。

本研修会は千葉県理学療法士会の会員にとっても、心不全患者に対するリハビリテーションを含む包括的な支援の在り方を学び・考え、専門職同士がつながるきっかけとなる有意義な研修会と考えられます。つきましては、是非多くの方にご参加賜りたく存じます。

詳細については添付 PDF をご参照ください。また申し込みは下記フォームより宜しくお願い致します。

BOSO CHF Network 第 4 回ミーティング参加登録

問い合わせ先
a-ogawa@jiu.ac.jp
（城西国際大学　小川明宏）

千葉県心不全多職種連携

BOSO CHF Network

第4回ミーティング

チーバくん
千葉県許諾第A2565-1号

日時：2025年7月6日（日） 10:00～12:00
場所：千葉西総合病院　講堂（対面開催）
対象：メディカルスタッフ（医師・看護師・理学療法士・作業療法士・薬剤師・栄養士 など）
受付：9:30 開始

Ⅰ　講演　10:00～11:20

テーマ："動ける心不全患者"をチームで支える！ ～リハ職による介入の実際～

① **総論**　**40分**
谷地　直樹　先生（千葉西総合病院）

② **急性期・回復期の立場から**　**20分**
臺　佑平　先生（千葉県循環器病センター）

③ **生活期の立場から**　**20分**
平野　康之　先生（東都大学）

Ⅱ　施設見学　11:30～12:00

千葉西総合病院 見学予定場所（3か所）

1.外来心臓リハビリ実施エリア：２階リハビリテーション室
2.入院心臓リハビリ実施エリア：心臓血管外科病棟リハビリコーナー
3.入院心臓リハビリ実施エリア：循環器病棟リハビリコーナー

急性期から外来まで続く心臓リハビリの流れを、実際の環境や導線とともにご覧いただけます。

Ⅲ　懇親会　（希望者のみ）

13:00より八柱駅周辺にて開始予定。

※当日の緊急連絡先：boso.chf.reha@gmail.com